

2017年4月27日

車載電池セルのグローバル生産体制を構築

中国 大連の車載用リチウムイオン電池新工場が開所



パナソニック株式会社 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社は、中国大連市に建設を進めていた車載用リチウムイオン電池の新工場が竣工し、本日開所式を挙行了しました。同工場は、中国における当社初の車載電池セルの生産拠点となります。日本・アメリカ・中国での生産体制を構築することで、車載電池のグローバル競争力を一層強化してまいります。

環境意識の高まりを背景に、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド車、電気自動車など環境対応車の市場が年々拡大しています。当社は、グローバルで複数の自動車メーカーに車載用リチウムイオン電池の供給実績があり、車載電池市場をリードしています。また、高性能な車載用リチウムイオン電池の需要のさらなる高まりを受け、国内生産拠点での増産に加えて、2017年からはアメリカでの車載電池セル生産も開始します。今回竣工した工場は、2016年2月に大連遼無二電器有限公司と設立した車載電池製造の合併会社の新工場となります。

当社は、創業100周年にあたる2018年度にインフォテインメントシステムやデバイスを含む車載事業全体で2兆円の売上を目指しています。今回の新工場を、中国における中核の製造拠点として成長させるとともに、さらなる車載電池事業の強化を図ってまいります。

【新工場概要】

敷地面積：約170,000m²

建屋面積：約80,000m²

生産品目：環境対応車向けの角形リチウムイオン電池

生産開始：2017年度

【合併会社概要】(2017年4月時点)

会社名: パナソニック オートモーティブエナジー大連有限公司
所在地: 中国 遼寧省大連保稅区海明路177号
設立時期: 2016年2月
資本金: 2億7,300万元
代表者: 董事長 劉 国臣、總經理 山西 伸和
事業内容: 環境対応車向け電池の設計・製造・販売、サービス等
従業員数: 約500人(2017年度予定)

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。